



大人になったあなたを支えるのは、子ども時代のあなたで

川西幼稚園だより

令和8年11月

富田林市立川西幼稚園



うまくできなくても、ぼくは大切な存在なんだ

秋雨前線の停滞や、台風の異常発生などに振り回されている間に、季節は「寒露（かんろ）」。
次第に空気が澄み、夜空にすっきりした顔の月が映える季節です。

私の電話番号下4桁の数字は、0632です。これは昔、人間関係に悩んでいる時に教えてもらった聖書の一節、「ルカによる福音書第6章32節」から忘れないようにと決めました。
「自分を愛してくれるものを愛したからとて、どれほどのものだろう。罪人でさえ自分を愛してくれる人を愛している。」という内容。この言葉が伝えること。たとえば、自分に対して親切にしてくれる人には、親切にする。自分をほめてくれる人には優しくする。自分の考えに賛成してくれる人と仲良くする。これらはごく自然な人間関係かもしれません。しかし、それだけでは餌をもらった犬がしっぽを振るのと同じ。ここでは、その先。自分を認めてくれない人にも愛を向けられるだろうか？自分の意見に賛成してくれない人や自分を好きになってくれない人にも相手の存在や考えを尊重して思いやることができるか？そこに見返りを求めずにいられるか？を問われています。我から離れられない私の永遠の課題なのです。

子育てにおいても、子どもが言うことを聞いてくれたらかわいい。自分の期待通りに育っているから安心する。けれども本来は、子どもが失敗したときも、親の期待に応えられなかったときも、子どもの存在そのものを大切にすることが大切ではないでしょうか？子どもにとっての逆境に「うまくできなくても僕は大切な存在なんだ」と感じられる経験は、自分を認めてくれない人に出会っても、ミスを指摘されても、自分をぶれることなくその時できる最高のパフォーマンスを発揮する自分を支えてくれることでしょう。

そのためには、先ず、大人の私たちが「うまくできなくても、私は大切な存在なのだ。」と成果主義から脱却する必要があります。負けたら意味がない。成果が上がらなければ意味がない。誰かと比較してしか自分の価値がわからない。それでは、いつまでたっても自分の存在を認めることができないばかりか、人に対して上か下かでしか関われなくなります。

心技体といいますが、一番初めに一番コントロールが難しい「心」を整える。

「技」と「体」は心が整っていないと結局は機能しないのです。いつも、自分の最高のパフォーマンスを発揮できるように、曇りのない静かな心持ちを持ちたいものです。

その結果、スポーツの試合で、面接試験で、発表会でゾーンに入る。フロー状態になるなどのいい効果が出る可能性が高くなる。そして、いい結果が出るが増えていく。

逆境を短く、順境を長くすることが一度の人生を楽しむコツですね。

～げんきいっぱい かわにしようちえん～



初めての運動会を終えた3歳児たんぽぽ組の子どもたち！！運動会の日、ちょっぴりドキドキしたけれど、おうちの人に見てもらえて嬉しそうでした。

あ！
サツマイモ
発見！！



収穫したサツマイモでクッキングを楽しんだもも組の子どもたち。自分たちで焼いて味付けをして、完成です！たんぽぽ組さん、すずらん組さんにもおすそわけ。みんな「おいしい」と言ってもらえて嬉しそうなもも組の子どもたちでした。

収穫したサツマイモの絵を15人みんなで描きました。1枚の大きな模造紙にたくさんのサツマイモができました。友達と一緒に描くことが楽しくて、手足にいっぱい絵具をつけてダイナミックに楽しみました。

朝晩は冷え込む季節になってきました。風邪などひかず、元気に毎日幼稚園に来てくださいね！
手洗い・うがいをしっかりしましょう！

育てたいこと

- 3歳児・自分の思いを表現することを楽しむ。
 - ・晩秋の自然に興味をもつ。
- 4歳児・遊びの中で友達との関わりを楽しむ。
 - ・秋の自然に触れ、季節の変化に気づく。
- 5歳児・友達とイメージを共有しながら遊びを進める楽しさを味わう。
 - ・晩秋の自然の美しさや変化に興味をもち、自然物を使って試したり工夫したりしながら遊びを楽しむ。

お誕生日おめでとう

11月生まれのお友達は・・・

- ・ 6日かたおか しのぶさん
- ・ 8日おくむら たいちさん
- ・ 12日こまだ ひなたさん
- ・ 12日にしだ めいさん
- ・ 19日たなか ここねさん

お誕生日おめでとう！！

